

茅ヶ崎セントラルクリニック

伊藤 順子 (クラーク / 事務部門)

- 功 績** 患者さんの海外旅行に行きたいという気持ちに応えるために、旅行代理店を通じて現地の透析クリニックとの書類上のやり取りを行い、患者さんの夢であった台湾旅行の実現に寄与した功績
- 推 薦 者** 若林 陽盛 (事務長)
- 推 薦 理 由** 親身な対応を一つ形にできたこと、そして結果的に当院の親身な対応について他患者さんに波及させたことは、健育会グループの職員としての模範的な行動であると考え、理事長賞に推薦させていただきます。

内 容

伊藤は勤続20年以上の最も勤続年数が高い事務職員です。主に本館にてクラーク業務を行っており、患者さん、看護師、医師、事務職員の間に入って業務が円滑に進められるよう気遣いをしてくれる、セントラルクリニックには必要不可欠な職員です。

先日ある患者さんが「台湾に行くのが夢だけど、代理店に聞いたら書類がいろいろと面倒なんだよね」という話を聞いた伊藤は、当該旅行代理店と直接やり取りをし、必要書面の把握を代理で行いました。その後その書面を当院医師に見てもらい、透析条件や既往歴などの一つ一つをGoogle翻訳を使い記入し、代理店および現地透析クリニックとのやり取りを経て、1月にその患者さんは台湾旅行に行くことができました。

帰国後、患者さんからは、「こんなに親身に話を聞いてくれて、しかも旅行に行くことを後押ししてくれて心から感謝してるよ」というお言葉を頂き、また他の透析患者さんにも、自分たちは海外旅行に行けることを情報共有していただきました。

伊藤の透析患者さんの海外旅行への支援は、ただ書類を作成しただけではなく、他の患者さんにも親身な対応を感じていただく大変素晴らしい機会となりました。チームとして親身な対応を行い、その実現に向けて努力した姿は理事長賞に相応しいと考え、ここに推薦させていただきます。